

安心できる胃ろうのために！

- 多摩胃ろうネットワークの取り組み -

患者家族・往診医の立場から

多摩市 橘高洋子

あいクリニック 明石のぞみ

橘高シサ子さん 91歳 女性

病名 摂食障害
高血圧 心房細動 慢性心不全
緑内障 白内障

生活状況 洋子さんと二人暮らし
ディサービス、ショートステイを利用

平成16年2月23日 食事が減り活気がないため
厚生荘病院に入院
3月 2日 経鼻栄養開始
3月31日 胃ろう造設
5月 1日 厚生荘病院から退院後の訪問診療
(定期往診)を依頼された

退院時の状況 平成16年6月5日

介護認定 介護度5

状態

- ・ ほぼ寝たきり、移動は全介助
- ・ 会話可能
- ・ 胃ろうからの経管栄養
- ・ 味見程度の経口摂取が可能で、吸引機は不要
- ・ 軟口蓋裂

介護者

洋子さん

希望

口から食べたい、食べさせたい

利用されたサービス

- 訪問診療 隔週
- 訪問看護 週1回
- ヘルパー 週2回
- ディサービス・訪問入浴 週2回
- ショートステイ 月2回1週間
- 介護ベッド
- ポータブルトイレ









日常の胃ろうケア

- 体を起こす
- 栄養剤を容器に用意
- 栄養チューブと胃ろうカテーテルをつなぎクレンメを開放して注入を開始
- 栄養剤が終わったら、その後胃ろうチューブ内の洗浄を含めてお水を注入します。しばらく上半身は起こしたまま
- 容器などの洗浄
- 毎日必ず、胃ろう部の観察と胃ろうカテーテルが回転、上下にゆとり(1～2cmくらい)があるか確認

栄養剤の注入

クレンメ



チューブの確認



消毒方法



経過

- 16年 6月 新天本病院で嚥下評価
- 9月 厚生荘病院で第1回胃ろう交換
- 17年 3月 新天本病院でボタン胃ろう交換・嚥下評価を半年ごとに行なう(計4回)
- 10月 老健・聖の郷で訪問歯科診療により義歯改良により自宅以外での経口可能
- 19年 3月 急性心筋梗塞で日医大永山病院入院